



# 五ヶ丘学校再編かわら版 第7号

令和8年6月発行

## 第2回 五ヶ丘の新しい学校を語るワークショップを開催しました

令和8年5月10日（日）に「五ヶ丘の新しい学校を語るワークショップ」を開催しました。「小規模化（少人数）の影響～人数が多いとできること～」をテーマに意見交換しました。



### ワークショップの内容 増えるとできるようになることや、やってみたいことは？

グループワークでは、人数（児童数）が増えることでできるようになることや、やってみたいことを「授業」「学校生活」「行事」の3つの場面ごとで話し合いました。学校や地域の活性化のイメージを膨らませながら、様々な視点の意見を出し合うことができました。

場面	キーワード	主な意見
授業	意見や考えの多様性・活動内容の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○他の子の色々な意見を聞ける</li> <li>○より多くの意見交換が生まれる</li> <li>○グループ分けでの人数を多くできる</li> <li>○グループ活動に多様性（体育や音楽の合唱など）</li> <li>⇔△手を挙げても当てられなくなる</li> </ul>
	人数やクラス増による環境の変化（競争性等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クラス替えや多くのグループ分けができる</li> <li>○クラス同士やグループ同士の競争が生まれる</li> <li>○優秀な子の真似ができる</li> <li>○人前で話すことが上手になる</li> </ul>
	先生側の体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>○専門性のある教員が集まりやすくなる</li> <li>○複数の先生がいると指導方法が良くなる</li> <li>○チームティーチングをするなど理解度別の工夫が可能になる</li> </ul>
学校生活	幅広い人間関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幅広い考えや色々な趣味を持った人と触れ合える</li> <li>○気の合う子や長く付き合える友達が見つかる（見つけやすい）</li> <li>○色々なクラスメイトと触れ合うことで、気の合わない人も含めて人との付き合い方を学べる（コミュニケーション力、協調性、タフな人間性等）</li> <li>○スポーツ、レクリエーション、遊びのバリエーションが増える</li> <li>○合わないグループを変えるなど、精神的な居所を変えられる可能性がある</li> </ul>
	その他学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○掃除やクラスの役割などを分担できる</li> <li>○集団で登下校できる</li> <li>○遊具が充実するかもしれない</li> </ul>
行事	幅のある行事内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多人数の行事、イベントや競技ができる</li> <li>○学年ごとの出し物やクラス対抗、グループ対抗ができる</li> <li>○学芸会やマラソン大会ができる（今はない）</li> <li>○クラブ活動の選択肢が増える</li> </ul>
	活気・盛り上がり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○野外活動がグループで盛り上がりそう</li> <li>○人数が増え運動会などに盛り上がりや迫力が出る、こどもも楽しくなる</li> </ul>
	学校や地域を支える力・つながり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域と学校の新たな交流（駅伝、ゲーム、縦割、丁内対抗、夏祭り等）</li> <li>○こどもたちが地域の活動に参加や協力することができる</li> <li>○PTA、子ども会などの遊び・活動が多くできる。保護者負担が分散</li> </ul>



## かわら版 裏面

### ワークショップの内容 (つづき)

グループワークの後、他グループの意見を読み込み、これいいねと思う意見にシールを貼り付けたりメッセージを書き加えていきました。



### ふりかえりアンケートより ワークショップの感想・次回以降に期待すること (抜粋)

- ・人数が多い時をイメージすると良いことが多いと感じた。
- ・少ないから良い点を残していくことも大事。
- ・参加者の認識はほぼ同じ、統合に向けた意識が前向きに盛り上がっている感じがする。
- ・小学校が躍動すれば、それが循環し地域の大人が動き出すことを今回実感できました。
- ・発表者のまとめ方がうまい。
- ・ワークショップの話聞いて市側の受け止めを聞くことができると良いと思います。
- ・次回の小中学生の意見が楽しみです。

### 参加者募集しています！

#### 第3回 五ヶ丘の新しい学校を語るワークショップ

〔テーマ〕 学校再編への不安、心配

〔日時〕 6月14日 (日) 10:00~12:00

〔場所〕 益富交流館 1階 多目的ホール

※6・7月の第3・4回は、**小中学生の参加**もあります！  
引き続き募集しています！



↑小中学生用



↑一般用

### 次回ワークショップのご案内

次回は6月開催となります。気軽に参加して、あなたの声をぜひお聞かせください。

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

(申込方法1) 左の二次元バーコードからお申し込みください。

(申込方法2) 下欄の豊田市教育政策課へ直接お申し込みください。

### 五ヶ丘地区教育環境検討協議会 今後の予定

協議会は9月のワークショップ終了後の開催を予定しています。

#### 【令和8年度 (市の方針決定まで) のスケジュール】

4月18日 (土)	5月~9月	10月~12月	1月~3月	3月末
第1回協議会	ワークショップ開催 (第2~6回) (月1回)	WSのまとめ、市による学校再編計画 (案) の提示	学校再編計画 (案) への意見募集	市による方針決定

※協議会もワークショップも会場は益富交流館

この期間に、意見交換の進捗や内容を踏まえて、**市が学校再編計画(案)を作成**します

作成した学校再編計画 (案) について、**説明会等により周知**を図ります

いただいた意見を踏まえ、**学校再編計画を決定**します

※学校再編計画 (案) の提示や意見募集の時期は、ワークショップでの協議の状況等により前後することがあります。

過去の協議会の資料等をご覧になりたい方や、御意見の提出をしたい方はこちらから

(豊田市ホームページ⇒くらしの情報⇒学校・教育

⇒ 少子化等に対応したより良い教育環境の実現に向けた取組)

二次元バーコード⇒



問合せ先 豊田市教育委員会 教育部教育政策課 (協議会事務局)

電話：0565-34-6658 FAX：0565-34-6771

Eメール：kyouiku@city.toyota.aichi.jp